

MESCO東北支店に新幹線 はやて!!!

2002年12月1日

待望の?・・・長年の悲願だった!!! いや、遅まきながら??? 道の奥!!!みちのく八戸にも、新幹線とやらが開業しました。八戸市民はもとより、八戸にほとんど関係ない地域の人まで、よかった・・・よかったねと話しているとともに、あらゆる会合という会合も、新幹線・・・新幹線・・・夜の街も新幹線に向けて新たに屋台村をオープンするなど、新幹線によって全国の皆さんをお迎えしております。東京から最短で2時間50分台の東北新幹線(はやて)はみちのく路を今、風のように駆け抜けています。皆さんも是非ご当地お訪ね下さい。

そんな八戸市に**MESCO**東北支店がある事をこの際紹介します。

昔々?その昔?昭和42年八戸市が国の〔新産業都市〕に指定されたのと同時に、三井金属鉱業が中心となり、国内非鉄金属大手六社により、ISP方式による大型臨海共同製錬所、いわゆる八戸製錬所が建設されると同時に、同所に〔三金機工八戸〕として発足しました。

以来今日まで、関係先々のご指導等賜り、非鉄金属製錬設備の設計施工業務、石油ガス保安検査業務、産業廃棄物等環境関連設計施工業務、更にはこれらの横展開で培った一般プラント関連業務の**四本の柱を営業のベースに、東北人魂の少数メンバーではありますが、日々黙々と頑張っています。**

そんな東北支店も、はやて旋風にのり、更なる基盤強化に向け今、まさに走り出しています。

MESCO東北支店へのお引合いは、下記へお願い致します。

TEL: 0178-28-2041 FAX: 0178-28-5251 / 営業部宛

東北支店 橋記



新ターミナル八戸から・・・はやて



東北支店



MESCO

Engineering2003年1月

Quarterly Vol. 31

日鉱金属株式会社日立工場殿向 銅カソード剥取装置完成

国内営業部

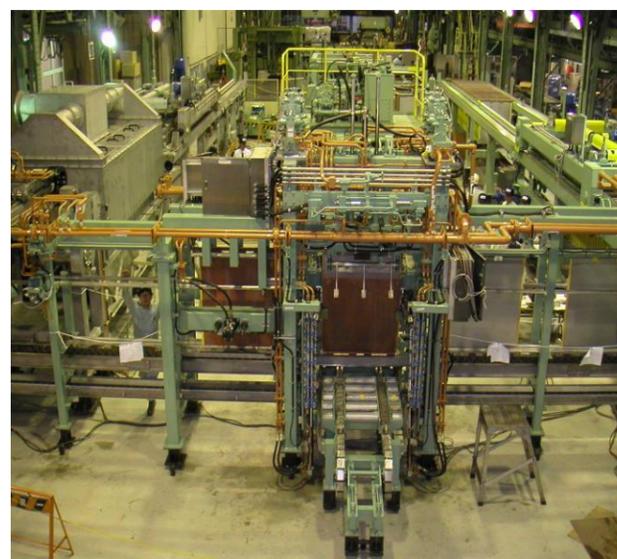
MESCO国内営業部は、(株)日鉱ポリテック殿から受注しておりました、大手の非鉄金属製錬会社であります日鉱金属株式会社日立工場殿向け銅カソード剥取装置をこの度完成し、納入致しました。

(株)日鉱ポリテック殿は約5年前に日鉱金属株式会社殿の100%出資によりエンジニアリング機能と資材調達機能を独立し設立された会社です。

この設備は、**MESCO**がプロモートする新しい銅電解技術『ISA プロセス』における信頼性の高い高能率の剥取装置で、国内で初のケースとなりました。

MESCOは、この『ISA プロセス』を海外及び国内において、C.R.L社(豪)等とアライアンスを組んで積極的に営業活動を展開して、実績を積み重ねてきています。

本プロセスの導入で、日立工場殿の更なる生産性向上と省略化に大きく寄与するものと期待されています。



銅カソード剥取装置全景



製品バンドリング装置

Engineering Quarterly

平成15年1月27日発行 Vol.31

発行責任者 国内営業部 秋山 輝夫(akiyama@mesco.co.jp)

発行担当者 国内営業部 正木 孝信(masaki@mesco.co.jp)

明日を担う技術の **MESCO**

三井金属エンジニアリング株式会社

(URL: <http://www.mesco.co.jp>)

本店 〒130-8531 東京都墨田区両国 2-10-5 Tel 03(3633)1156 Fax03(3633)8977(国内営業部)

C E C 〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1352-1 Tel 048(770)1111(代表)Fax048(770)1131

東京支店 〒273-0017 千葉県船橋市西浦 3-9-1 Tel 047(432)0131(代表)Fax047(432)0127

東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041(代表)Fax0178(28)5251

東北支店

出光興産株式会社八戸油槽所LPG貯槽開放検査工事完成

MESCO東北支店は、出光興産(株)八戸油槽所殿から受注しておりました、同社八戸油槽所LPG貯槽開放検査をこの度無事予定通り完成致しました。

この度開放検査した出光興産LPG貯槽は、昭和54年に建設されたもので、700tonと900tonの2基の大型球型貯槽であり、高度な検査技術を要求される開放検査工事でありました。

多くの関係する検査会社の中で、豊富な経験と実績が評価され、**MESCO**東北支店は出光興産社殿から受注致しました。

更にこの開放検査は同社操業停止期間を極力短くという要求を受けての、極めて厳しい制約下ではありましたが、**MESCO**東北支店の優秀な検査技術員を配役し、予定工期にて無事完成致しました。これにより、お客様及び所轄する青森県庁資源エネルギー課ガス保安班から高い評価を得るとともに、検査会社としての**MESCO**東北支店の施工管理技術の優秀さを更に立証したと申せます。

受注先： 出光興産株式会社
八戸油槽所
施工地： 青森県八戸市



LPG貯槽全景



開放検査工事

東北支店

オイルタンク向け角パイプ自動加工設備完成

MESCO東北支店は、青森県六ヶ所村誘致企業である、オイルホームタンクの大手メーカーの青森宝栄工業株式会社殿から、同社で製造販売している家庭用オイルホームタンクの脚部分である角パイプの自動加工設備を受注しておりましたが、この度完成納入致しました。

青森宝栄工業殿ではオイルホームタンク製造にあたり、従来協力会社に脚である角パイプの切断を依頼し、更に後工程は社員による手作業でありましたが、これら工程を全自動化したいとのニーズが出され、**MESCO**東北支店とKMEC社の共同設計により進めて参りました。

メーカー定尺12m角パイプの供給から、切断、穴加工、曲げ加工、ストックコンベヤまでのワーク搬送等々、タクトタイム15秒/1本という全自動化ラインを見事完成させました。且つ、製品の種類も7種類ありこれらにも対応可能な設備となり、青森宝栄工業社の省力化に大きく貢献致しました。

受注先： 青森宝栄工業株式会社
施工地： 青森県六ヶ所村



角パイプ自動加工ライン



製品のホームタンク

MESCOは多様化、複雑化するニーズに積極的に応えていきます。

東京支店

末吉町クリーンセンター キレート剤供給装置設備工事完成

MESCO東京支店は、鹿児島県末吉町殿より、キレート剤供給装置設備工事を受注し完成しました。末吉町殿の焼却炉は平成8年**MESCO**が受注し建設した20t/8時間・機械式バッチ燃料方式（ストーカー式）の施設で7年目に入っており、灰をセメント固化工程処理し、ダイオキシンの規則もクリアし順調に稼動しております。

今回の設備は平成14年12月からの法改正に伴う、焼却施設の構造維持管理基準による、Pb、Cd等の重金属の溶出を防止する薬剤処理設備を取付けました。これにより従来のセメント固化にキレート処理設備を取り付けたことにより、焼却炉はさらに環境にやさしい設備となりました。**MESCO**東京支店は、今後キレート処理単独としコスト削減にも挑戦していきます。



鹿児島県末吉町クリーンセンター



キレート剤供給装置

パイプ事業部

トンネル防災本管改良工事 アラミドポリ管 WEET-AP

長野県と岐阜県を結ぶ中央高速道路恵那山トンネルにおいて、日本道路公団によるトンネル防災本管改良工事をおこなっています。全国で初めてトンネル内防災本管にアラミドポリ管が採用されました。

1) 当社アラミドポリ管の採用条件と敷設条長

- ① 他種管に比べ、施工性がよく敷設工事日数が短いこと並びに耐腐食性に優れていること。

採用パイプ： アラミドポリ管 (WEET-AP) 250A

敷設条長： 1期工事：1,500m 7月工事

2期工事：1,400m 10月工事

施主： 日本道路公団 中部支社

元請： 吉川建設株式会社

当社： アラミドポリ管 (WEET-AP) の供給と配管敷設工事



トンネル坑口パイプ積み作業状況



パイプ敷設作業状況